



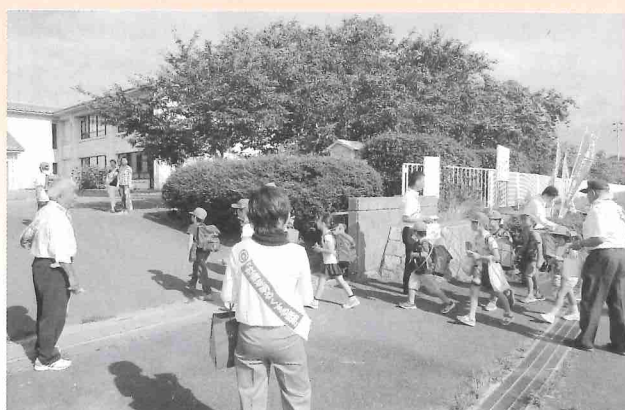
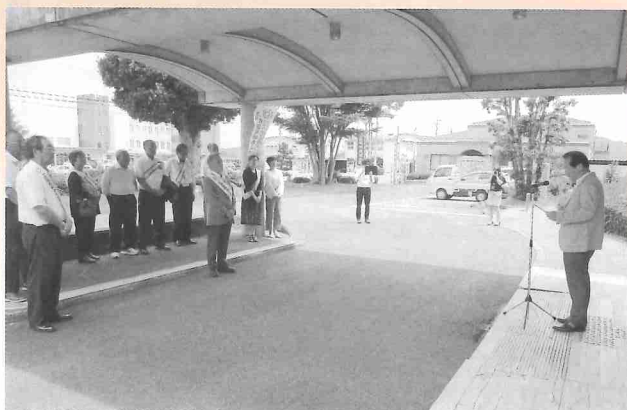
社協  
シンボルマーク

# 福祉りゅうおう

No.121 発行：竜王町社会福祉協議会 〒520-2552 蒲生郡竜王町小口 4-1 (福祉ステーション内)  
TEL 0748-58-1475 FAX 0748-58-3739 平成30年8月発行

～題字：社協杉本会長～

## 社会を明るくする運動



7月1日～31日の1ヶ月間「第68回社会を明るくする運動」が実施されました。この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築くことを目的に始められました。竜王町では、7月2日に町内の小中学校で推進委員の方々による啓発活動が行われました。その後、学校関係者との懇談会が行われ、学校の近況報告や各団体の活動報告・意見交換会が行われました。さらに、竜王町役場玄関前では竜王町長および竜王町商工会長へ内閣総理大臣・大津保護観察所長からのメッセージの伝達がそれぞれ行われました。



### もくじ

表紙「社会を明るくする運動」……………	1	プチどら★にここプロジェクト 他……………	7
平成29年度事業・決算報告……………	2,3	こどもひろば……………	8
まちづくり交迎会の報告 他……………	4	いつまでも元気クラブ……………	9
地域の皆さんのページ・えんがわ……………	5	暖談・お知らせ 他……………	10
ぼらんていあ通信……………	6	共同募金委員会からのお知らせ……………	11
		善意銀行・行事予定・編集後記……………	12



# 平成29年度 竜王町社会福祉協議会 事業・決算報告

## 支出の部

合計 101,287,550円

運営管理事業 30,758,614円  
福祉有償運送サービス事業 42,302円  
繰越金 21,232,892円  
(うち善意銀行 10,263,977円)

### 【介護予防拠点施設管理事業】 12,616,859円

- プラザの管理**  
3つのふれあいプラザの管理を町より受託
- 高齢者趣味活動（いきいき趣味活動）**  
カラオケ、健康料理、書道教室などの実施  
(年116回開催、延べ参加者722名)
- 介護予防事業の開催（いつまでも元気クラブ）**  
(年430回開催、延べ参加者3708名)
  - ・余暇活動（囲碁、健康麻雀、卓球など）
  - ・交流支援（ワンデイシェフの店“えんがわ”など）
  - ・運動機能向上（健康体操、ヨガなど）
  - ・文化活動（パッチワーク、和裁講座など）
  - ・自学自習（パソコンのすすめなど）
  - ・ボランティア活動支援（日曜大工で木工品制作など）



### 【介護保険訪問介護事業】 12,301,233円

- ホームヘルパーが訪問し、介護を必要とされる方が安心して在宅での生活を継続できるよう身体介護・生活介護・通院介助等のサービスを提供

### 【障害者居宅介護等事業】 6,684,150円

- 障害者総合支援法による訪問介護サービスの提供
- 地域支援事業による移動サービスの提供

### 【善意銀行運営事業】 222,810円

- 父子家庭配分金の実施

### 【生活困窮者自立支援事業】 1,649,005円

- 民生委員さんと連携し、対象者の把握に努め、日常生活に対する不安のある方を対象に社会参加や就職活動などのサポートを実施

### 【生活福祉資金貸付事業】 598,900円

- 低所得者世帯等の自立更生を支援するため、制度の利用窓口を設け、相談対応や貸付等を実施

### 【親子ふれあい広場事業】 6,281,256円

- こどもひろばの開催
  - ・未就園児とその保護者を対象に週5回開催  
(年238回開催、延べ参加者6962名)
  - ・年齢別ひろばや子育て講演会の開催
  - ・広報紙「どらんちゅ」の発行（毎月）
  - ・Facebookにおけるこどもひろばの広報



- プチドラ★にここプロジェクトの開催  
未就園児とその保護者が町内の高齢者施設を訪問し交流（年35回開催、延べ参加者349名施設訪問・学習会・交流会等含む）



### 【権利擁護事業】 1,535,970円

- 判断の能力に不安のある高齢者や障がいのある方等を対象に、日常的な生活費の入出金や行政・福祉サービス手続きを支援

### 【心配ごと相談所事業】 353,077円

- 心配ごと相談所や弁護士無料相談会を実施

### 【地域福祉推進事業】 5,558,184円

- 小地域支え合いの「近助」体制づくりの支援
- 福祉の町づくり運動推進地区助成による活動費助成（子育てサロン・高齢者サロン・福祉委員会活動などへの助成）
- 福祉関係者への研修の実施  
(福祉関係三者研修・地域ブロック別懇談会)
- 竜王町地域支え合いしくみづくりモデル事業への参画



- 地域福祉コーディネーター機能の充実  
(小地域活動の担い手との連携・地域活動の支援)
- コミュニティカフェに関する講座や社協のコミュニティカフェの開催



### 【ボランティアセンター事業】 479,025円

- ボランティアセンターの運営
  - ・ボランティアの登録、斡旋、連絡調整
  - ・広報によるボランティア活動の啓発
  - ・福祉講座、研修会の企画運営  
(ボランティア交流会など)
  - ・学校での福祉教育の支援  
(車椅子体験やシニア体験、点字体験など)



- 福祉用具貸与
  - ・在宅生活において、車イス・ベッド等の必要な方に対して福祉用具を無料レンタル

(単位：円)

収入の部	収入計
会費収入	2,374,302
寄附金収入	548,647
補助金収入	32,438,838
受託金収入	24,632,300
事業収入	1,450,899
介護事業収入	12,741,759
障害福祉サービス収入	6,814,060
受取配当金収入	2,184
その他の収入	106,344
その他の活動による収入	518,750
前期末支払資金残高	19,659,467
合計	101,287,550

## 収入の部

### 【共同募金配分金事業】 584,184円

- 配分金により地域福祉推進事業
  - ・社会福祉大会の開催
  - ・地域への貸出物品の管理
  - ・福祉委員会の活動助成
  - ・一人暮らし高齢者へのお弁当の配食  
(継続的な見守り活動)
  - ・一人暮らし高齢者の交流事業
  - ・社会を明るくする運動
- 歳末たすけあい事業
  - ・一人暮らし高齢者への配食・交流事業



「社会福祉大会」

### 【機関紙発行事業】 389,089円

- 「福祉りゅうおう」の発行  
(5月・8月・11月・2月) 4回/年

6月20日に開催されました評議員会において、平成29年度社会福祉法人竜王町社会福祉協議会事業報告ならびに決算報告が承認されました。  
その概要をご報告いたします。



竜王町社会福祉協議会・竜王町共催

## 地域まちづくり交電会

ボランティア  
活動有償  
ボランティア

社協の地域福祉三者研修会、竜王町の地域支え合いを考える講演会を、今年度は地域まちづくり交電会として開催しました。

- 講演「大野木長寿村まちづくり会の取組みについて」  
代表 清水清市様
- 質疑応答
- グループワーク「自分たちの地域でできること」



大野木長寿村まちづくり会では、30年後の地域を見据えてボランティアを集め、色々な仕組みを構築し、地域住民の困りごとを助けあいの中で解決していこうと様々な取組みをされていることをお聞きしました。

人材や資金が循環する仕組みがあり、竜王町においてもとても参考となるようなお話でした。

～参加された方から～

- ・お話の中であった「和」の大切さを大事にしたい。
- ・まずは、地域内で話し合うことが必要か!?
- ・地域での高齢者支援はますます必要。仕組づくりが必要と思った。
- ・今一度地域の実情を再確認して一歩としたいです。

などのお声が聞かれました。



借り貸し農園

送迎支援

高齢者支援

認知症予防

ふるさと郵便

など

## 竜王町地域福祉活動計画を策定しています。



第3期竜王町地域福祉活動計画(2019年～2023年)の策定を進めています。

これは、地域の住民の皆さまが社協と一緒に安心した住みよい町づくりを目指す計画であり、地域福祉の充実に向けてどんなことに取り組んでいくかということを盛り込んでいきます。

策定委員会を立上げ、社協が毎年実施してきた研修会、講座でお聞きしたことや住民さんの声、第2期計画の振り返りなどを基に計画づくりをすすめているところです。

(第2期竜王町地域福祉活動計画冊子)



# ～地域の皆さんのページ～



おじゃましませす!!

山面



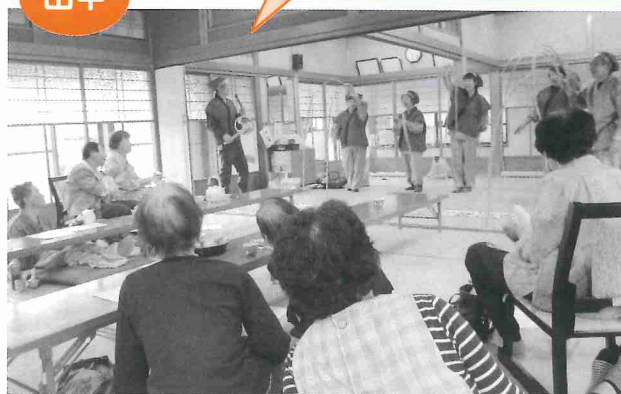
## 6/24『おたっしや教室&カフェ憩いの家』

おたっしや教室の日はカフェやランチの日に変化します。この日は手作りの食事と玉ちゃんハッスル会の皆さんによるお楽しみ。でんでん太鼓や掛け声で楽しく参加される皆さんでした。「岸壁の母」「九段の母」の歌唱に涙する方も…。



山中

あ、さて～、あ、さて～、さては南京玉すだれ♪



## 6/29『ゆうあい』

手作りのお昼をすまされて、こちら玉ちゃんハッスル会さんの日舞、懐かしの歌唱、南京玉すだれを楽しめました。終了後に玉すだれの仕組みを興味深く聞かれる皆さんの姿がありました。



## えんがわ 川守 にこここ会

(第12回)

地域で「もっと話せる場所が欲しい」という声を聞いて、そのような居場所が作れないかとボランティアの方々で約4年前から始められました。今もその想いを大切にされ、会場では、参加者が明るく楽しくお話しされています。時には、手作りのお菓子やお弁当を食べたりもされています。参加者の方々は、「ここに来るとたくさん話せて楽しい!」「最近、田畑もしなくなり、ここ来ると皆に会えるのが嬉しい」とにこここ会を楽しみにされていました。



## 災害時要援護者支援システム 支援者研修会

～川守地区 支援者研修「災害への備え・避難について」～

川守地区では、災害時を見据えて日頃(平時)から住民同士のコミュニケーションを大切にして、いざという時に住民同士で助け合えるよう備えるシステムがあります。災害時に配慮が必要な方1人に対して3人の支援者を設定し、日頃の声かけや簡易な見守り活動を行います。

H30年2月に社協から講師派遣し昨年10月の台風21号襲来を振返る研修を実施され、その継続となる研修を行いました。今回は、そのシステムの支援者や自治会の役員の方などを対象に町生活安全課職員と社協職員が講師としてお伺いしました。

災害時の避難には、要援護者支援システムだけではなく自治会や自主防災組織等との連携や地域住民みんなの助け合いが求められます。



\*社協では、川守地区のこのシステムと同じような「近助事業」<sup>①</sup>の者同士で<sup>②</sup>助けあう仕組みづくりを推進しています。地域の災害への備えのひとつとしてお考えの際は、社協までご相談ください。



# **ほんていあ通信**

## ●レクリエーションネタ持ち寄り交流会を開催しました

6月16日に鶴川ふれあいプラザで開催しました。当日は、地域のおたっしゃ教室やサロンの担い手さんや福祉委員さん、健康推進委員さん、民生児童委員さん、町内の福祉施設の職員さん等19名の方に参加していただきました。

交流会では、地域で行われているレクリエーション等についての意見交換や地域や施設で行われているレクリエーションに参加者全員で行いました。その後、デイサービス遊夢の松本邦稔氏より体や脳の体操になる様々なレクリエーションを教えていただき、皆で実際に体を動かしました。

参加された方々から、「地域に持ち帰って実践したい」「他の地域の方と交流が出来良かった」「もっと遊び方（レクリエーション）を教えて欲しい」等の感想をいただきました。また、今後のボランティア講座の案内は、竜王町社会福祉協議会のホームページにて随時更新させていただきます。



## 竜王町内で活躍中のボランティアさんをご紹介します

### 点字点訳

竜王町内の小学校で行われる4年生の福祉学習の講師や、視覚障がい者の方への点訳活動をされています。

【活動場所】竜王町内の小学校、各家庭、ひまわり館

【活動内容】福祉学習では、点字を打つ体験の指導。

近江八幡市では、抜粋した記事を点訳し、1冊の本にされています。

【代表者からの一言】

本を読んだりする事が好きな方にとっては、点字はとても楽しいと思います。点字に興味を持ってもらえる人が増えればと思っています。



## 被災地でのボランティア活動を希望されるみなさんへ

西日本を中心に全国広い範囲で被害が及んだ平成30年7月豪雨では、多くの方が被災地・被災者のために何かできればと考え、中には被災地での災害ボランティア活動を希望されている方もおられると思います。被災地でのボランティア活動に行かれる前に、以下の事に注意してください。

### ①事前に情報収集を行おう

被災した市町村では、ボランティアの受け入れ態勢を整えながら、「災害ボランティアセンター」を開設され、情報を発信されています。

### ②事前準備をしっかりと

現地での資材調達は難しく、必要な物を揃えて現地に行ってください。また、熱中症対策も忘れずに。

### ③ボランティア活動保険に加入を

現地に向かう前日までにボランティア保険に加入してください。前日までに加入することで、自宅と現地までの往復途上も補償されます。被災地では混乱も想定されますので、最寄の社会福祉協議会（竜王町社会福祉協議会）で加入してください。

詳しい被災地支援・災害ボランティア情報は、全国社会福祉協議会のホームページに掲載されています。

ホームページ：<https://www.saigaivc.com/>





## プチどら★にここプロジェクト

～未就園児親子の高齢者施設訪問～ **参加者募集!**



『小規模多機能山かがみ』訪問、交流が始まります!



5/28 リーダー&サポーターが「山かがみ」を見学



小学生や幼稚園の兄弟と一緒に「山かがみ」を訪問する夏休みバージョンの活動を企画!

プロジェクトを支える親子リーダーと(OB含む)こどもひろばスタッフがサポーターとなり、力を合わせて楽しい活動を展開中です!

- ・毎月グループホーム「わかすぎの丘」  
「希望の家」訪問…未就園児親子
- ・7/23、8/21「山かがみ」訪問
- ・7/31「認知症・高齢の方を理解するための学習会」

これまでに多くの未就園児親子が参加し、高齢者施設の方々と交流しています。高齢者の方々に喜んでいただくだけでなく、我が子と一緒にみんなで育ち合うプロジェクトです。



### 視覚障害者友の会が歩行訓練を兼ねボランティアの方々と交流されました

視覚障害者友の会の方やその方々を支えるガイドヘルパー・民生委員児童委員の障害者福祉部会の方々と交流事業として琵琶湖テラスへ歩行訓練に行きました。頂上で、食事や散策などを楽しみ、有意義な歩行訓練となりました。



### 一人暮らし高齢者のつどいを開催しました

今年のつどいには、21名の方々が参加されました。仲よしあばあずさんによる余興や歓談や昼食・レクリエーションを楽しみました。民生委員児童委員の高齢者福祉部会の方々にもご協力いただきました。次回は、12月にクリスマス会を開催予定です。



一日1時間のみ・土日だけでもOKです

## 登録ヘルパー募集中!



時給: 1,300円(平日8:00-18:00) 1,700円(左記以外) (※処遇改善手当あり)

初任者研修修了者・介護福祉士の資格をお持ちの方、一緒に働きませんか? ご連絡お待ちしております。

平成30年度社会福祉協議会

### 賛助会員の募集をしています

地域福祉活動に関心があり、本会の趣旨に賛同して頂ける会社・事業所・個人のみなさまのご入会をよろしくお願いいたします。



- ・賛助会費 2,000円～
  - ・特別会費10,000円～
- 受付は竜王町社会福祉協議会です。  
(福祉ステーション2階)

### 《お詫び》

平成30年5月発行の福祉りゅうおう120号に企業名の誤りがございましたことをお詫び申し上げ、下記のように訂正させていただきます。

平成29年度社会福祉協議会 会費報告(11ページ)  
特別会員・賛助会員の紹介  
賛助会員 誤) 大阪運輸(株)

→ 正) 大阪進和運輸(株)



## 7月15(日) 子育て講演会を開催しました!!

多くの0歳児から就園前までのお子さんと保護者の皆さん、町民の皆さん、ご参加いただきありがとうございました。先生の優しく凛とした語りかけに集中して聞かれたり、Q&Aでは、熱心に質問され、とてもいい雰囲気でした。これからの子育ても頑張りすぎず長〜い目で少しずつ進んでいけるといいですね。

### 健康な体をつくろう! 6/8・15

歯科衛生士さんから歯について、管理栄養士さんから幼児期の食事についてお話を聞きました。どちらについても、生活リズムを整え、毎日の歯磨きの実践や、ジュースは控え、水やお茶で水分補給し、虫歯予防することの大切さを学びました。



### 何でもリサイクル 6/20・21

今年も恒例の行事を開催! 小さな衣類からおもちゃやぬいぐるみなど様々な物が集まりました。多くのご提供ありがとうございます。次回は、11月下旬の開催です。



### 七夕まつり 7/5

おはなしサークルトロさんのブラックシアターを楽しみました。その後は、笹の願い事を眺めながら親子でフルーチェをおいしく食べました。



### 学年別ひろばを鏡ふれあいプラザにて開催中!!

「ぴよぴよひろば(0歳児)」・「よちよちひろば(1歳児)」・「わくわくひろば(2歳児)」を賑やかに開催中です。はじめましての会の貨物列車ごっこでは、脱線があり、大爆笑する場面もありました。また、手作りおもちゃに触れて遊んだり、ミュージックケアでは、0歳児もお母さんと一緒に音楽に合わせて体を動かし、満面の笑みを見せてくれます。これからも楽しい経験をいっぱいして、同学年の皆と仲良くなっていきましょうね。



### きらきらさんと交流 7/6

わくわくひろばで七夕飾り作りをしました。笹と何種類ものかわいい飾りを用意してくださり、親子で飾り付けや、ぬりえや折り紙も楽しみました。当日は、生憎の雨でしたが、笹が濡れないようにビニール袋を準備してくださいました。きらきらさん、ありがとうございました。



竜王町保健センターにて開催中!!  
【お問い合わせ】  
58-1475

Facebookを開いています。ひろばの様子や行事予定を掲載中です!! QRコードよりアクセスしていただけます。行事予定は、毎月発行のひろばだよりもご覧ください。





# いつまでも元気クラブ

鵜川・弓削・鏡ふれあいプラザにて、介護予防・認知症予防の活動を開催中!! 多くの方々が、参加されています。

## コミュニティカフェ&ワンデイシェフのお店 “えんがわ”

美味しい料理と尽きないおしゃべりで町内の皆さんの交流の場となっています。若いお母さんや子ども達も参加し、にぎやかに過ごされています。また、会場設置のボランティアさんや料理担当の皆さんも朝から段取り良く準備に取りかかられていました。7月には、菜の花グループさんによる挽き立て豆や天然水を使ったコーヒーもあり、大盛況でした。



## 認知症に強い脳を作る「パソコンのすすめ」 16回コースがスタート!!

新しいメンバーで、約1時間半、ミニコミ誌の記事を考えながらワードを学んでいます。初めてパソコンに触れる方やワードは初めての方等、グループの仲間で協力し合いながらパソコンに慣れ、記事を完成していきたいと思います。



## パッチワーク

今回はアップリケの手提げバッグを作りました。刺繍も入れて可愛いバッグが出来上がりました。初心者の方も参加者同士で教え合いながら意欲的に作業を進めておられました。完成したバッグは公民館での文月発表会にて展示させていただきました。



## ゆったりヨガ

呼吸法から始まり首や足を丁寧にほぐしていきました。不眠や眠気に効くツボや体操を学んだり、梅雨時の体調についての話を聞いたりして、これからの体操の参考になりました。参加者からは「自分自身でも月2回程度続けて行きたい」と好評な感想も聞かれています。



## 竜王町文月発表会での展示

「いつまでも元気クラブ」では、ミシン講座、パッチワーク、日曜大工等の作品を展示しました。いろいろな事に興味を持って作品づくりに挑戦しています。



## 男性だけの調理実習

レシピを繰り返し読みながら講師の指導の下、調理を進めていきました。初心者の方も包丁を持って丁寧に切っておられました。また、料理に慣れている方々は、調理で使用した出汁じゃこと昆布を使って、佃煮も作りました。男性も家庭料理に積極的に取り組んでいただけたらと思います。



今号に、これまでに「パソコンのすすめ」に参加された方々が、自主グループを結成し、作成されたミニコミ誌を折り込んでいます。ぜひ、ご覧ください。  
また、毎月の予定については、1日発行の「プラザだより」をご覧ください。



## 暖談

### 「まごころの味」

遠い思い出の中に「食べもの」がある。食べものには、「季節」がある。季節を背景に祖母の姿が甦ってくる。手拭いを姉さん被りにし湯気の立ったかまどの向こうに祖母がいてグリーンピース入りのだんごを蒸してくれた。旬のものを待ち焦がれたすべての食べものの味、喜び、感謝、幼少の頃その瞬間はとても幸せだった。

幸せは形を変え、欲しいものは好きなだけすぐ手に入る時代、どうしても便利な方に流され易く、だからこそ出来るだけ手作りの良さを心掛けたいと思う。かつて祖母や母より授かった生活の知恵を、次世代へ繋げていけたらとそんな使命感が生活の端々にあり、実践の場所は料理教室であったりする。

折りしも社協からお声かけがあり、昨年よりワンデイシェフの店へ、地域の方達の協力を得てお手伝いさせてもらっている。獲れたての野菜をふんだんに使い、伝承料理に工夫を加えアレンジしているつもりだが、ご来店のお客様にお気に召されているか、不安もちょっぴり。

懐かしい人達との出会い、食事しながらのお喋り、この和やかな空間、皆様方に喜んでもらえたかどうかとも去ることながら、何よりも作る側の私達も普段の交流もかね楽しみ、出来上がった時の喜びを共有できる幸せをかみしめている。そして次の当番には何をしようかと心は前に馳せているのです。

ひなぎくグループ H・M

## 生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯・高齢者世帯・障害者世帯など、一時的に生活資金の支援が必要な方々に対して、安定した暮らしを支援するための資金の貸付を行う制度です。貸付は、厚生労働省が定めた貸付要綱に沿って行います。

(手続き)

民生委員および社協に相談のうえ、必要書類を作成し滋賀県社会福祉協議会に提出します。審査・決定後、書類を取り交わし、貸付を行います。

(保証人)

原則として、連帯保証人が必要です。

## 《関係機関よりお知らせ》

### ＜滋賀県社会福祉協議会より＞

- ・介護福祉士実務者研修の受講資金貸付の希望者を募集しています。(☎:077-567-3925)
- ・福祉の職場体験を実施しています。介護・福祉への就職をご希望の方など、ご活用ください。(☎:077-567-3925)

### ＜滋賀県手をつなぐ育成会より＞

- ・「びかつtoアート展」の作品募集をしています。(☎:077-523-3052)

## 貸出物品のご紹介

地域のサロンやイベントなどでご活用いただけるレクリエーション用品やイベント用品を無料(紅白幕のみ有料)で貸し出ししています。

### 貸出用品…

- ・綿菓子機 ・ポップコーン機 ・大判焼き器
- ・たこ焼き器 ・鉄板焼き器
- ・子どもから大人まで楽しめるレクリエーション用品多数

様々なイベントに活用されています!!一覧表は社協もしくはホームページにも掲載しています。

### ★貸出時の注意★

- ・貸出の予約開始は、貸出日の3ヶ月前からです。
- ・予約の成立には、借用書の記入が必要です。
- ・貸出用品には数に限りがあります。夏祭りなどのイベント時は、貸出が重なり、ご希望に添えないことがありますので、ご了承ください。



## 貸出用車椅子のメンテナンスを実施しました

貸出用の車椅子のメンテナンスをびわこメディカルさんのご厚意により6月に実施しました。車椅子は介護度によって貸出できない場合もありますので、詳細については、社協までお問合せください。



## 《共同募金会・日本赤十字社より》

◎「平成28年熊本地震義援金」にご協力いただいた方  
(敬称略)

・西出赤十字奉仕団

◎「平成30年7月豪雨災害義援金」にご協力いただいた方々  
(敬称略・順不同)

・山田すみ子 ・NPO法人りゅうおう

ありがとうございました。

◎義援金を受け付けています

「平成28年熊本地震義援金」

「平成30年大阪府北部地震義援金」

「平成30年7月豪雨災害義援金」

「平成30年米原市竜巻災害義援金」

★義援金の受付窓口は竜王町社会福祉協議会

## 竜王町共同募金委員会よりコンクール作品募集のお知らせ

### めりえ、ポスター、書道

◆めりえ…… 元気いっぱいのめりえを仕上げてください。  
※羽根は赤色にぬってください。

◆ポスター…… 共同募金運動を通して、「みんなで支えあ  
う、明るく住みよい、心豊かな福祉のまち  
づくり」がイメージできるもの

◆書道…… 共同募金運動に関係する言葉  
例) 思いやり、赤い羽根 等

### ●応募対象

めりえ…… 町内幼稚園・保育園に通園する 4,5 歳児  
クラスの園児、または町内の 4,5 歳児

ポスター…… 町内小学校に通学する児童、町内在住の  
児童

書道…… 町内小学校に通学する児童、町内在住の  
児童

### 川 柳

◆募集テーマ… お礼の気持ち「ありがとう」をテ  
ーマにした川柳

◆応募対象…… 竜王町にお住まいの中学生以上の方  
(中学生の部と一般の部があります)

※応募作品は、オリジナルで未発表のもの

※字余り、字足らずでもかまいません

### オリジナル募金箱（コンクール対象外）

竜王町共同募金委員会では、募金運動に使用するオ  
リジナル募金箱を募集します。

◆活用方法…… 応募して頂いた募金箱は、町内の公  
共機関、医院、商店に10月～12月の  
期間設置させていただきます。

◆応募対象…… 町内にお住まいの方

応募締切：めりえ、ポスター、書道、川柳のそれぞれ、9月3日（月）まで

オリジナル募金箱は9月21日（金）まで

提 出 先：竜王町共同募金委員会（竜王町福祉ステーション2階 竜王町社会福祉協議会内）

●募集要項、応募用紙、めりえの台紙は竜王町社会福祉協議会のホームページからダウンロードできます。

●最優秀賞、優秀賞は部門ごとに11月に開催の竜王町社会福祉大会にて表彰します。

注) オリジナル募金箱は最優秀賞、優秀賞の対象となりません。

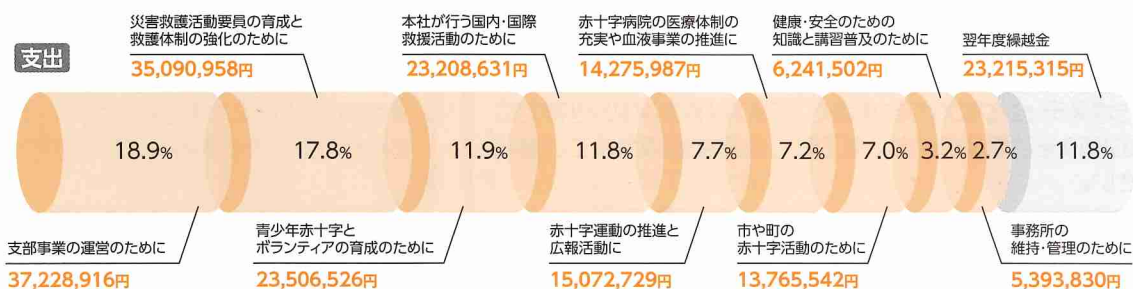
詳しくは、竜王町社会福祉協議会のホームページをご覧ください。



日本赤十字社 滋賀県支部  
Japanese Red Cross Society

日本赤十字社滋賀県支部 平成29年度決算のご報告  
ご支援・ご協力ありがとうございました。

総額 196,999,936円



県民の皆様からお預かりした国内義援金は、本社を通じて全額被災地の義援金配分委員会へ送金いたしました。(上記の支出は含まれておりません。)

問い合わせ：★日本赤十字社滋賀県支部 〒520-0044 大津市京町四丁目3番38号 TEL：077-522-6758

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。



# ..あたたかい善意の心ありがとうございます。..

竜王町社会福祉協議会善意銀行預託 H30.4.16 ~ H30.7.15

## ★金銭口座 《敬称略》

・竜王町ゴルフ連盟 38,000 円

## ★物品口座 (古切手、テレフォンカード) 《敬称略・順不同》

・近江印刷機材社 ・澤清広 ・笹川京子 ・㈱沢井建設 ・竜王町役場 ・㈱丸安商事 ・㈱シマダ  
・東京海上日動代理店 ㈱OHIO ・匿名 1 件

## 今後の行事予定

行事予定は HP にも掲載していますので、ご覧ください！  
詳細については、竜王町社会福祉協議会までお問い合わせください。

### ■心配ごと相談所

日常生活のあらゆる問題にお応えします。予約制ではありませんので、ご自由にお越しください。

8月=1(水)・13(月)・21(火) 9月=3(月)・11(火)・21(金) 10月=1(月)・11(木)・22(月)

・場所: 竜王町勤労福祉会館 1階研修室 ・時間: 午前10時~午前12時

### ■弁護士無料相談会

家庭問題や金銭問題など様々な問題に対し弁護士が解決に向けたアドバイスをを行います。一人30分の完全予約制ですので、9月13日までに社会福祉協議会にご予約ください。

・日時: 9/18(火)午後1時~3時 ・場所: 竜王町勤労福祉会館 1階研修室

### ■ランチカフェえんがわ (場所: 鶴川ふれあいプラザ)

・8/31(金)・9/28(金)・10/26(金)午前11時30分~午後3時30分 (★500円ランチ希望の方は要申込みです!!)

### ■こどもひろば (場所: 竜王町保健センター 2階 8/13~15 はお盆休み)

・8/1(水)~31(金) プール遊び ・8/2(木) 菜の花グループさんの流しそうめん (鏡ふれあいプラザ)

・8/6(月)~9(木) 中学生ボランティア体験

・9/4(火) 青年団さんとの交流 ・9/6(木) きらきらさんと遊ぼう ・9/27(木) 運動会ごっこ

### ■いつまでも元気クラブ (★マークの講座は、要予約です)

・8/3(金) 多世代交流「夏祭り」(鶴川ふれあいプラザ) ・8/17(金) 蕎麦打ち体験 (★)

・8/22(水) クラフトバッグを編もう(★) ・8/23(木) 人生の主役はあなたに!(★)

## 〔平成30年11月より広報誌のお届け方法が変更になります〕

社協が発行している「福祉りゅうおう」は、これまで新聞折り込みで配布していましたが、11月1日よりお届け方法を変更することになりました。

平成30年11月からは…

## ポスティングで各ご家庭の郵便受けに直接お届けします!!

お届けについては、(公財)シルバー人材センターに委託する予定です。できるかぎり1日(5月・8月・11月・2月発行)に、遅くとも3日までにお届けしますが、それでも届かない場合は、竜王町社会福祉協議会までご連絡ください。自治会加入世帯をベースとしたポスティングになりますので、加入されていない世帯で広報のお届けをご希望の方は、竜王町社会福祉協議会までご連絡ください。

## 編集後記

編集作業をしている今この時も、西日本豪雨災害の深刻な災害があきらかになっていき、懸命な救助活動が続けられている。被害された方の悲嘆にくれた姿に胸が痛む。

「ひとりじゃないですからね!」被災者に呼びかけるラジオの声。人は、人とのつながりのなかでこそ、生きる力も沸き起こってくる。被災地にすぐに飛んで行けなくても、身近で少しでも誰かの力になれば… そう思っている人が、この『福祉りゅうおう』の中にもたくさんいてくださる。

人のために、なんておこがましいことは言うまい。少しでもあなたの力になれば、それがわたしの生きる力になるんです。

K・Y

福祉りゅうおうに関するお問い合わせは、 **竜王町社会福祉協議会**

住所: 竜王町小口4-1 福祉ステーション2階 電話: 58-1475 FAX: 58-3739